



原川 愛 さん
宮崎市スポーツランド推進大使

キラリ!

輝く次世代の宮崎人を応援

体操の奥深さを話す原川さん。はつらつとした笑顔がとても印象的。

「運動が苦手な子どもをはじめ多くの人にスポーツの楽しさを伝えていきたい」と、やさしい笑顔で話す原川愛さん。宮崎市青島出身で、現在はNHKテレビ・ラジオ体操アシスタントを務めるほか、新体操のコーチや体操の個人レッスンをするなど幅広く活躍しています。また、宮崎市スポーツランド推進大使として、宮崎市の魅力を全国へPRしています。NHKテレビ・ラジオ体操アシスタントをするようになったのは、日本女子体育大学院2年生の時。アシスタントを始めて強く感じたのは、「ラジオ体操がこんなに国民に愛されているんだ」ということ。「ラジオ体操は体にいいだけでなく、心も元気になっていることを知りました。毎朝、ラジオ体操に来る近所の人とのコミュニケーションの場でもあり、いつ



帰省した際に市長を表敬訪問。全国を精力的に飛び回っている。

スポーツの楽しさと宮崎の良さを全国へ発信



も来ている人がいないと心配し合う。地域のつながりの原点なんだ」と。だからこそ、これからの時代を担う子どもたちにも運動の楽しさを伝えていきたいと思いを込めます。大使としては「宮崎は冬も寒さがやわらかく、多くの施設が整備されていてスポーツに向いていること、スポーツをしやすい環境が整っていることを全国へPRしていきたい」と、これからの思いを語ってくれました。

PROFILE

宮崎市出身。2014年からNHKテレビ・ラジオ体操アシスタントを務めている。宮崎市スポーツランド推進大使として宮崎市の魅力発信にも尽力している。



命を守る

住宅用火災警報器

設置していませんか？点検していませんか？

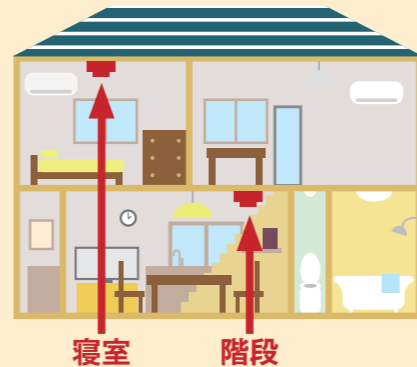
住宅用火災警報器の設置が義務化されてから十年以上が経過しています。同警報器の耐用年数は、概ね十年が目安となっております。古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感じしなくなることがあるため、取り替えが必要です。簡単に点検することができますので、ぜひご自宅の同警報器の点検をお願いします。また、設置していないという方は、設置をお願いします。



設置場所および点検方法

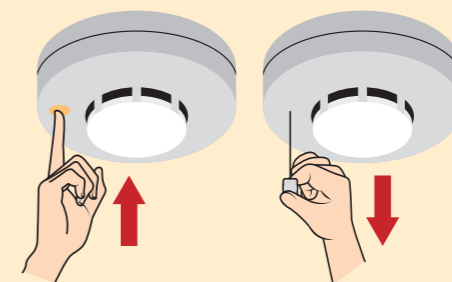
設置する場所(例)

設置が必要な場所は、寝室・階段等*です。
*階段は、寝室が2階以上にある場合に必要です。



点検方法

ひもを引っ張ったり、ボタンを長押しすると、音声などで正常に作動するかどうかを知らせてくれます。



ご自宅の火災警報器の点検、確認、交換をぜひお願いします!



住宅用火災警報器で助かる命があります!

「まさか!」の火事!!

火事は決して他人事ではなく、どこの家庭でも起こりうることです。万が一の時でも、住宅用火災警報器があれば、いち早く火災を知らせてくれます。

住宅火災100件当たりの死者数 (平成29年~令和元年)



消防庁資料より

問 消防局予防課 TEL32-4904 FAX27-8675